



「養護教諭スキルアップ研修会」



責任者：大久保牧子

共同者：橋本真由美

6年度岩手県立大学看護実践研究センター事業

◆活動の概要

養護教諭の実践活動の向上を目指し、現代的健康課題に適切に対応するために必要とされる知識・技術の習得と、新たなネットワーク構築を図ることを目的に研修会を開催した。

【第1回】子供の個別最適な学びを実現する養護教諭の機能と役割「ネット・ゲーム依存」「医療的ケア」

【第2回】フィジカルアセスメント力を高めよう
「フィジカルアセスメントのコツ」「学校救急処置のQ&A」「学校での応急処置におけるまよいや疑問」



講義「ネット・ゲーム依存」



演習「喀痰吸引」



◆活動の成果

延べ参加者数は34名であった。講義や実技演習の他、応急処置における「判断」や「対応」のまよいや疑問について、グループディスカッションを行い「確認」しながら「経験を共有」し問題の解決を導いた。さらに医師によるスーパーバイズを受けて解決した。養護教諭の情報交流の場となり、有意義な研修会となった。また、参加者から事前にお寄せいただいた質問に対し、講師からお答えいただいたことが参加者の充実感に繋がった。今後の研修会の継続・参加を望む声も多く、養護実践に繋がる研修内容を検討し、研修会を継続していきたい。



講義

「フィジカルアセスメントのコツ」



ワークショップ「学校での応急処置」